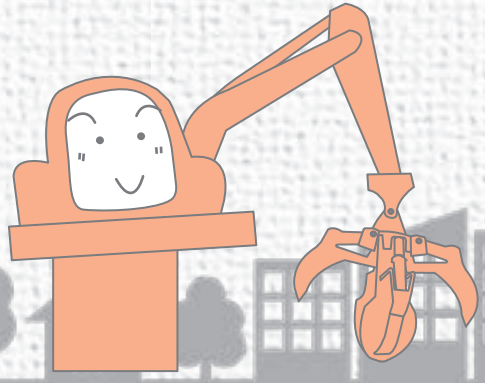
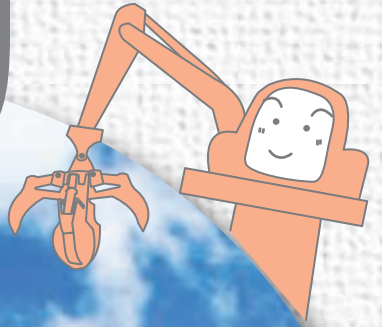


スカラップ ローダ

HLCシリーズ

HLCBシリーズ



◎スクラップローダ使用時のご注意

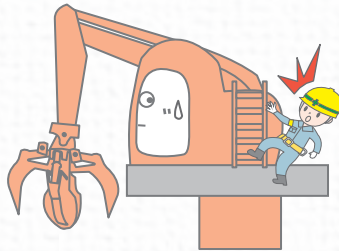
作業前に下記の事項を必ず行ってください。

始業前の点検 (日常点検)

- 作業開始前の点検を取扱説明書の点検表に従って確実にを行い、異常があればただちに修復してください。

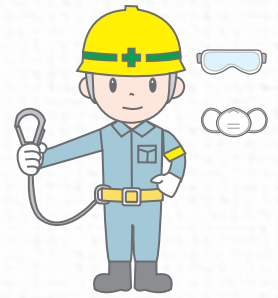
昇降用梯子からの 落下注意

- 本機に昇降するときは、必ず梯子に
対面する姿勢で手摺、ステップ
を使用し、常に3個以上で身体
を保持するようにしてください。



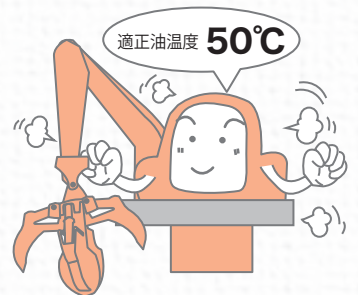
安全な服装

- 運転及び作業時には安全帽、安全靴、安全
帯、身体に合わせた作業服を着用し、
作業に応じて安全メガネ、マスク、手袋
などを用いてください。また高所（地上
2m以上）で作業する時は安全帯、保護
帽などを使用してください。



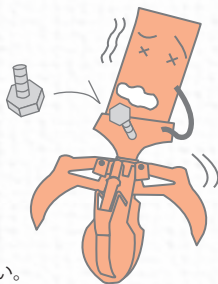
暖機運転の実施

- 外気温が15℃以下の場合には、暖
気運転を十分に行ってから、作
業を開始してください。



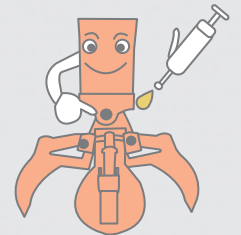
ステップや手すりの外観 及び取付部の点検

- ステップや手すりの外観及び取付部の点
検を心掛け破損やボルトなどのゆるみ
があれば修復してください。
ボルト、ナット、ホースがしっかり取り付
けられていることを確認してください。
※ボルトの締付けは交互対角・均等に行ってください。



グリスアップをして ください

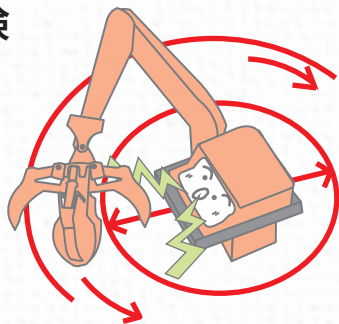
- 作業前に1回、1日2回以上グリス
アップを行ってください。



作業時は下記の事項を必ず行ってください。

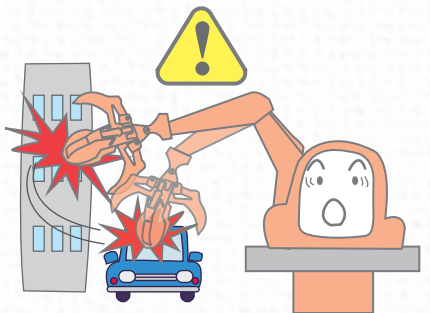
作業半径内の危険 防止

- 作業半径内には人を立ち入
らせないでください。
グラップルの真下や周囲に
人がいないか確認し、操作
前にホーンにて合図し、注
意を促してください。



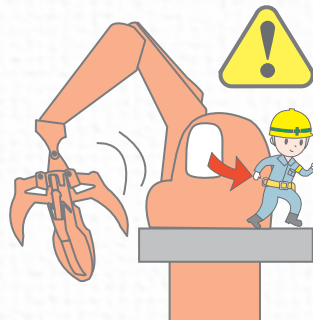
障害物に注意

- 作業中は周囲の状況をよ
く確認し、グラップル及
びブームを車両、建物な
どに衝突させないように注
意してください。



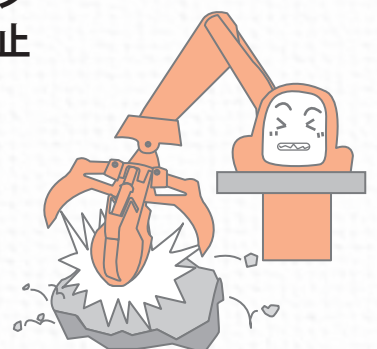
作業休止時の注意

- 荷及びグラップルを宙吊りにした
ままで、運転席を離れないでくだ
さい。離れる場合はグラップルを
地面に着地してください。
- ・本機にはブームの急落下を防止する安全
弁を装備していますが、この安全弁は機
器の特性上ブームを完全に保持する物で
はありません。グラップルを宙吊りにし
ていますとブームは徐々に降下します。



押し込み作業・ハン マリング作業の禁止

- グラップルでのスクラップの
押し込みや、たたき潰しなど
の作業は、本機の破損の原因
になり重大事故につながる可
能性が有りますので、絶対
に行わないでください。
(本機はクレーン作業を行うた
めの装置です。)



運転作業中の昇降中止

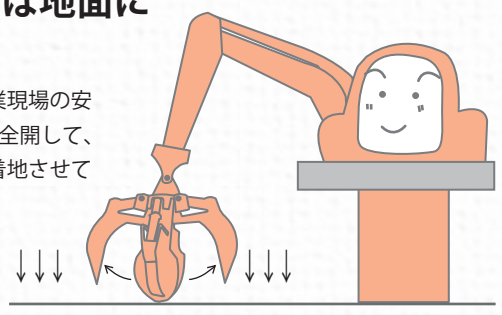
- 運転作業中は本機への昇降を禁止します。



作業後は下記の事項を必ず行ってください。

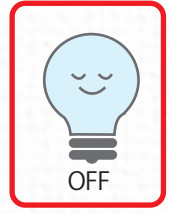
グラップルは地面に着地

- 作業終了後は作業現場の安全を確認し、爪を全開して、安定した場所に着地させてください。



電源の「切」

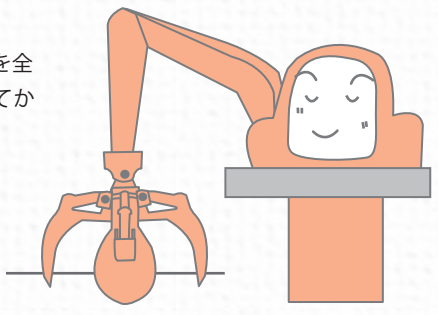
- 制御盤内配線用遮断器のスイッチを「OFF」にして運転席を離れてください。



給油整備時は下記の事項を必ず行ってください。

ブームの固定

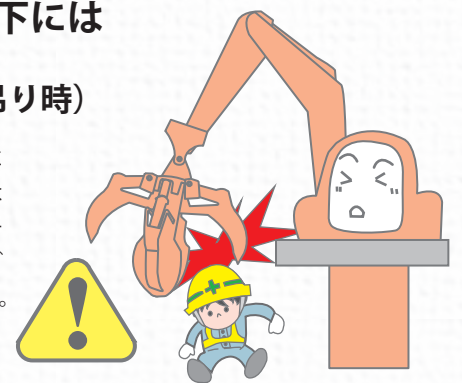
- グラップルは必ず、爪を全開し、地面に着地させてから実施してください。



グラップル給油整備時、作業上やむを得ずグラップルを宙吊りしなくてはならない場合は右記事項に注意してください。 → → →

グラップルの下には入らない (グラップル宙吊り時)

- 機器の特性上、完全にブーム固定（保持）はされませんので、ブームは徐々に降下し、グラップルも下がります。



※運転者と安全を確認してから作業を行ってください。

火災の防止

- 作業油や潤滑油脂は可燃性です。またユニット室内の吸音材も油脂類を含んでいますので、火気には注意してください。

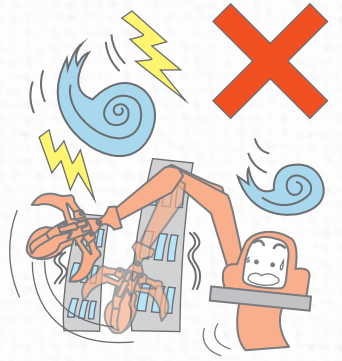


- 整備時に溶接、ガス切断などの作業が伴う場合は消火器を備え、火気には十分注意して施工してください。

その他

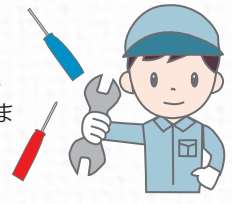
暴風時対策

- 暴風時（風速16m/sec以上）及び雷時は、作業をやめ、グラップルを全開にし、安定した場所に着地させ電源を切ってください。



作業に適した工具

- 工具は適正なものを正しく使用してください。誤った使い方は人身事故や破損の原因となります。

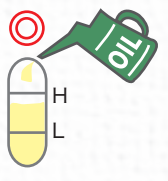


交換

油圧作動油の交換

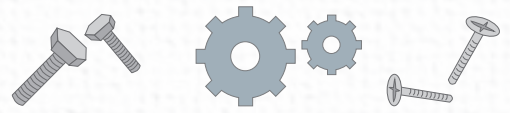
- 定期交換（交換時期）を守ってください。

交換時期	初 回	1ヶ月後（又は稼働 200 時間後）
	定期交換	6ヶ月毎（又は稼働 1000 時間毎）



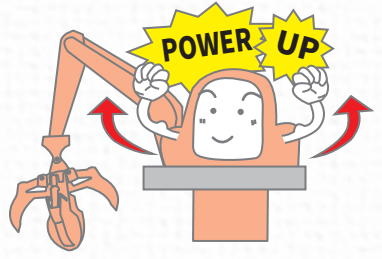
交換部品

- 交換部品は必ず当社指定の純正部品をご使用ください。



フィルターの交換

- サクションフィルター及びラインフィルターは定期的に点検してエレメントを洗浄または交換してください。



先進の技術が生み出す微妙な動きは まさに人の手そのものの

高安定度・省エネタイプの 新型スクラップローダ



開発のポイント

従来型のクレーン（伸縮式クレーン、折り曲げ式クレーン）は自重、吊荷によって前方へ転倒しようとする宿命的な力が作用します。

このため構造、バランス、動力などに種々の制約が避けられませんでした。

このほど当社では、従来の構造では考えられなかった画期的なシステムを考案し、安定度の高い、省エネルギータイプのスクラップローダの開発に成功しました。



南星スクラップローダの特徴

環境対応タイプ

- 電動油圧方式の採用で、低騒音、低振動、排ガス無で環境に優しい作業機です。

低ランニングコスト

- ディーゼルエンジンに比べ電動機使用の為、稼働コストが大幅に削減できます。エンジンや足回りに係わるメンテナンス費用も発生しません。

高い耐久性

- ショベル系、タイヤ系の作業機に比べ高い耐久性を誇ります。3年後、5年後、10年後のトータルランニングコストが大幅に削減できます。

作業効率のアップ

- ポスト上部の視認性の良いキャビンからはヤード内が一望でき、荷の受け入れ、処理機への投入、製品の取出しが効率的に行えます。

最新の油圧システムを採用

- 本機に新しく採用した油圧システムにより、オペレータは正確でスムーズな運転を行うことができます。微妙な位置決めも易しく行えます。

作動重心が作業半径に関係なく一定範囲内にありますから、ポストに対する曲げモーメントが従来より少なくなりました。



定置式 スクラップローダ

HLC-35



HLC-35



スクラップローダ 循環ポンプ標準装備について

オイルタンク内の油温上昇を抑える
ため、今回F型へのモデルチェンジ
から標準装備といたしました。

HLC-50



HLC-50



バランス型 スクラップローダー

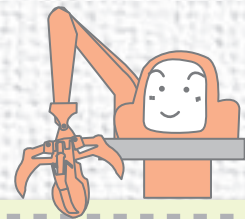
最小のエネルギーで最大の仕事量が可能になり、さらに省エネになります。

HLCB-1518型



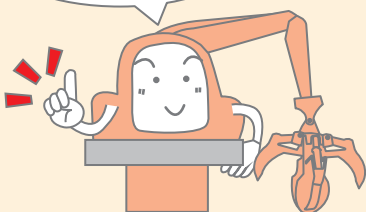
バランス型(B)は、
カウンターウエイトが
吊荷の位置に応じて
重心位置を移動。

HLCB-1316 リフマグ仕様



搬入車輛からの引取り、ヤード内
さばき、シュレッダー、ギロチン
シャー、プレスへの投入等に、フ
レキシブルに対応し、高い生産性
を生み出します。

お知らせ



いつも安心して機械をご使用いただく為に、幅広いセールスとサービスのネットワークを広げています。

迅速的確な補充部品のお届け、日常点検のお手伝い、修復工事等、当社のサービス網がお客様の仕事を完全にサポートします。



キャビン内



快適な
運転室

肘掛け付きリクライニングシートから全方位が見渡せ、安全な能率作業を約束します。

※全機種、キャビン用エアコン 標準装備。

オプション：座席



操作レバーと一体型のサスペンションシート。リクライニング角や高さなどのオペレータに最適なシートアレンジが可能です。また、静電気帯電防止加工により、静電気による不快感を払拭しました。

操作
パターンは
自由選択



スクラップ処理機械用副操作盤を、運転室内に取り付けることで、ワンマンコントロールが可能です。

キャビン外



点検用
足場

日常点検は稼働率向上・機械の延命に大きな効果があります。それを支える足場は無駄のない配置になっています。

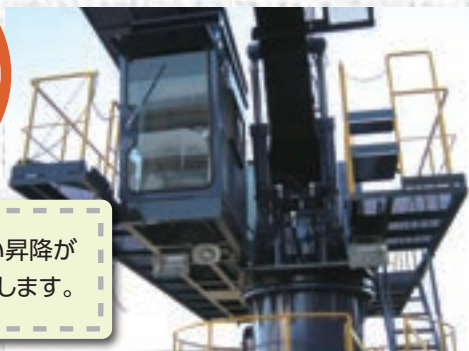


運転席
からの
視界

オペレータからの目線で、投入状況がわかるような高さに設計され、確実な投入が行われます。

昇降用
階段

安全で無理の無い昇降が出来るように設計します。



オプション：スピーカー・作業灯



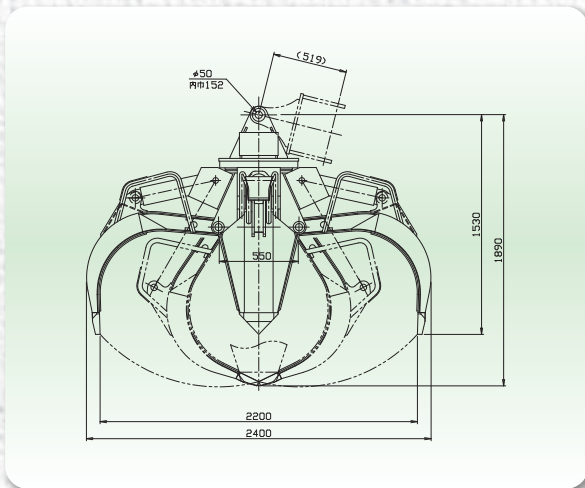
スピーカーはオプション設定。照明が必要な時の作業灯(白熱灯500W) 1個は標準装備。

スクラップローダ用グラップル

爪の最大開き巾

爪の最大開き巾は、2200、2600から選択することができます。

BHB40シリーズ

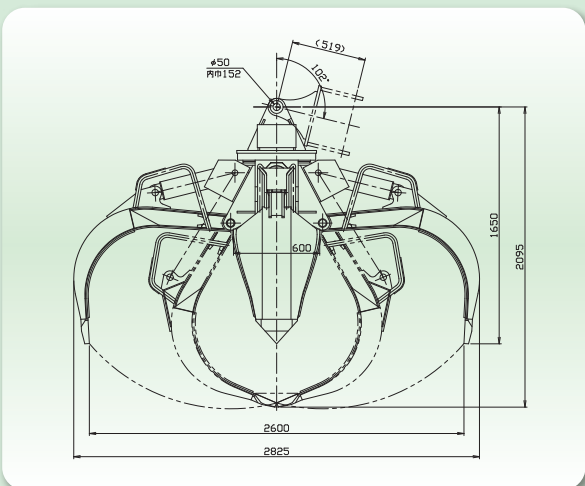


4本爪仕様



オプション

BH40シリーズ



4本爪2本爪切替え仕様

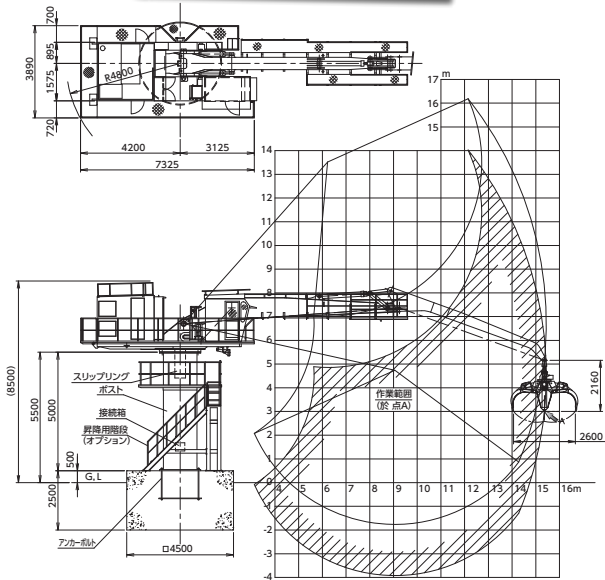


爪切替式グラップル

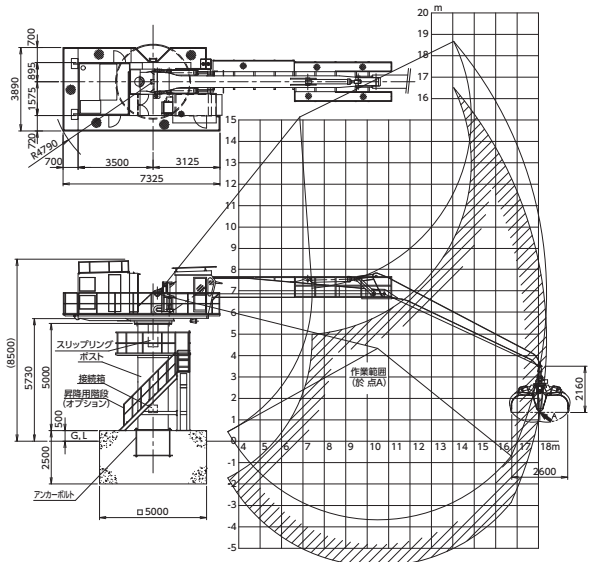
切替スイッチによる4本爪、2本爪に使い分けが可能。不定形の積荷を確実に掴んで積降しができ、現場での細かな要望に応えます。



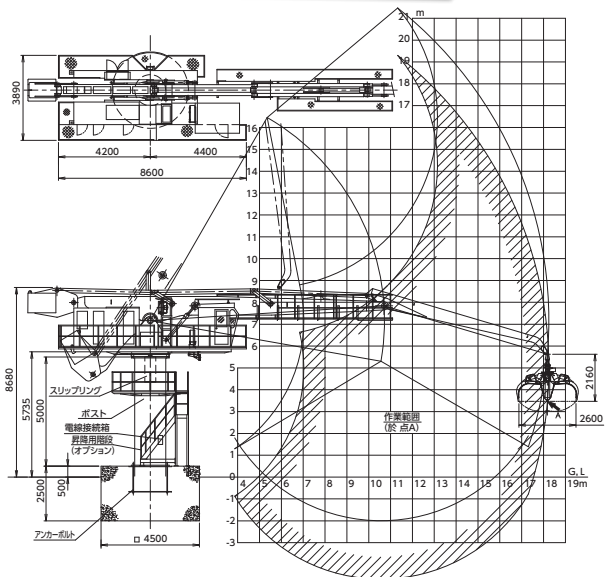
HLC-35F



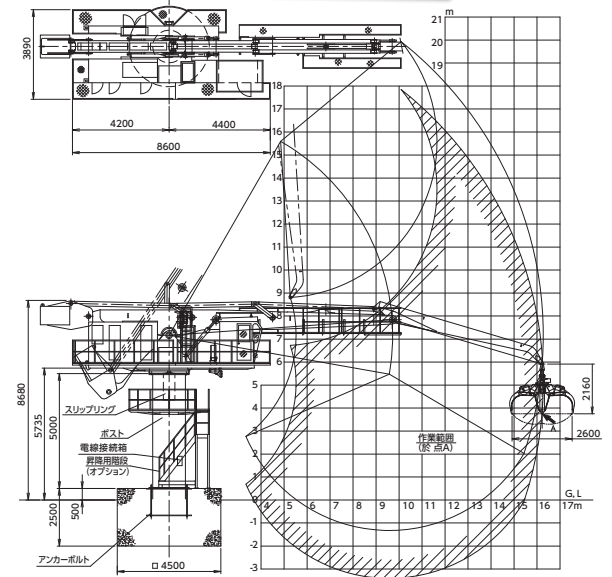
HLC-50F



HLCB-1518F



HLCB-2016F



仕様

	HLCB-1316F	HLCB-2016F	HLCB-1518F	HLC-1510C	HLC-1013C	HLC-30F	HLC-35F	HLC-50F
吊上能力	22kN(2250kgf)	29.2kN(2980kgf)	24.5kN(2500kgf)	24.5kN(2500kgf)	17.6kN(1800kgf)	19.6kN(2000kgf)	24.5kN(2500kgf)	24.5kN(2500kgf)
作業半径	最大16.2m	最大16.2m	最大18.3m	最大10.6m	最大13.6m	最大15.5m	最大15.4m	最大18.4m
旋回角度	360° 連続全旋回							
油圧源	可変容量ピストンポンプ2連1台							
オイルタンク	600ℓ	650ℓ	650ℓ	500ℓ	700ℓ			
電源	空冷式オイルクーラ付 AC440/400V 3φ 60Hz							
電油圧ポンプ用	75kw4P1台			55kw6P1台		55kw4P1台		75kw4P1台
電動バロットポンプ用				1.5kw4P1台				
機オイルクーラ用				0.75kw4P1台		0.75kw4P2台		
制御盤	屋外型 電磁スターデルタ始動器							
質量	36,000kg	37,000kg	39,000kg	11,500kg	12,000kg	23,000kg	27,000kg	29,000kg

- 備考 1.質量は乾燥質量とし基礎質量は含まず。
 2.基礎ボルトは納入致しますが、基礎工事は当社所掌範囲外とします。
 3.電気工事は、ポスト内接続箱以後は当社とし接続箱迄の電気工事は当社所掌範囲外とします。
 4.昇降階段はオプション。

●本カタログ上の仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。ご了承下さい。



©2010熊本県くまモン#K22221

必ず実施してください

1. 本クレーンの運転の業務に労働者を就かせる時は、クレーン運転士の免許又は指定教習機関等の行う吊上げ荷重5トン未満の「クレーン運転の特別教育」を受講し、修了証の取得が必要です。
2. 当該クレーンの設置に当たっては、クレーン設置報告書を所轄の労働基準監督署長へ提出して下さい。
3. 日常点検及び月例検査、年次自主検査を必ず行って下さい。

本クレーンの製造に関しては「クレーン等構造規格」を全て満足しています。



オカダNANSEI
株式会社南星機械

<http://nansei-m.biz/>



本社	〒861-1201	熊本県菊池市泗水町吉富22-1	☎ (0968) 38-1020
札幌	〒063-0863	札幌市西区八軒3条東4-7-1 302号	☎ (011) 632-7406
盛岡	〒028-3621	岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第7地割313番地(オカダアイオン棟内)	☎ (019) 613-8377
東京	〒141-0022	東京都品川区東五反田4丁目3-23	☎ (03) 5422-6412
長野	〒381-2205	長野市青木島町大塚930-1	☎ (026) 285-2315
新潟	〒950-0809	新潟市東区柳ヶ丘2-10(加藤ビル3F)	☎ (025) 274-6515
名古屋	〒485-0051	愛知県小牧市下小針中島1-64	☎ (0568) 72-4011
大阪	〒540-0036	大阪市中央区船越町1丁目4-6 プライウォール大手前903号	☎ (06)69 10-1205
広島	〒731-0102	広島市安佐南区川内2-20-21	☎ (082) 870-0056
四国	〒791-3131	愛媛県伊予郡松前町北川原1644番1号(オカダアイオン棟内)	☎ (089) 984-8882
熊本	〒861-1201	熊本県菊池市泗水町吉富22-1	☎ (0968) 38-1021

[グループ会社] **オカダアイオン** 株式会社

株式会社アイオンテック

Okada America, Inc